

報告要旨 日時：2024年1月24日（水）

場所：オンライン開催

移住から見たバングラデシュ社会—調査経験と文献サーベイから

Bangladeshi society through the lens of migration: Based on research experience and literature review.

高田峰夫

移住という特定の現象に焦点を当て、そこから近現代のバングラデシュ社会の特質を探る試みを行った。これまでの調査の中で得た個人的な体験から、近現代の移住の 3 類型を抽出した。それを基に、英領期に遡る前史から、印パ分離、バングラデシュ独立、1990 年代の民主化から 2000 年代に本格化するグローバル化の時代、と一通り人の動きを概観。以上を敷衍する形で次のように結論付けた。すなわち、地理的には、①バングラデシュ周辺部⇒②中東・マレーシア⇒③地球規模、という拡大。時期的には、①分離独立からバングラデシュ独立前後⇒②1990 年前後から⇒③2000 年代以降、という動き。就業形態・移動理由の点では、①第 1 次産業⇒②第 2 次産業ないし未熟練労働による第 3 次産業⇒③高等教育・高度サービス業、という展開。このように類型化することができるのではないか。